

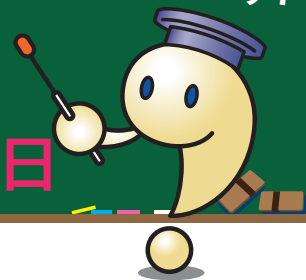
～2018年5月号特集～

「第23回知的財産権誌上研究発表会」

論文大募集！

予告締切：2月5日、原稿締切：2月26日

応募お待ちしております！



応募資格

知的財産の実務、研究に携わっている方
(日本弁理士会会員に限りません。学生の方も大歓迎！)
(論文は未発表のものに限ります。)

テーマ

知的財産に関するもの

第23回知的財産権誌上研究発表会も昨年に引き続き、**誌上討論会**として企画いたします。応募論文に対しては読者からの**公開質問**を受け付け、2018年9月号の本誌にて質問・回答を掲載致します。投稿論文においては、論文本文に加えて、**討論対象となることを希望する論点を1～3点程付記してください。**

明治32年の弁理士制度開始から120周年を目前に控えて、**これから期待される弁理士のあり方等**、知的財産分野の専門家である弁理士のこれまで、これからについて、様々なテーマでの応募をお待ちしております。読者と一緒に議論を深めたい点についてどんどん御寄稿ください。

**字数
応募予告**

14,000字まで厳守(引用部分、図表を含む)電子ファイルにて入稿
2018年2月5日まで

(予告は任意ですが、応募者多数の場合、応募予告者を優先します)

下記論文送付先まで、以下の情報をお知らせください。

①論文の題名(仮題で可)

②発表者の氏名・住所・職業・資格・勤務先・連絡先(TEL/FAX/E-mail)

**原稿締切
論文送付先**

2018年2月26日必着

日本弁理士会 広報室「パテント」担当

TEL:(03)3519-2361 FAX:(03)3519-2706

E-mail:patent-bosyuu@jpaa.or.jp

〒100-0013 東京都千代田区霞が関3-4-2

選考方法

広報センター会誌編集部にて審査します。

審査の結果、不掲載とさせていただくこともございます。

たくさんのご応募、お待ちしております！

日本弁理士会広報センター
(パテント編集責任者)

副センター長 須山 英明

副センター長 服部 博信

会誌編集部長 渡辺 久士